



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2009 推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!—

取り組みを具体化し12月末までに500,000筆の署名を集め介護改善要求を国会に届けよう!

介護職部会発足に向けた介護職員との懇談会に31名が参加(神奈川)

「今働いている私たち自身が、胸をふくらませて来る学生たちを失望させてはいけない」



10月9日、「介護職部会発足に向けた介護職員との懇談会」を開催し、31名が参加しました。

参加者からは、賃金等の待遇は決して満足できるものではありませんが、日々のケアを通じて、やりがい、生きがいを持って働いていることや、民医連に入職した当時の想いを語り合い、介護職員を一人で悩ませないためにも「なんでも話せる場」をつくっていくことを確認しました。

参加者から、「9年目で、大変なことはいろいろあるけど、それ以上に楽しいことがあるので、本当に小さなことでも喜べる。今日、最初は業務外で懇談会に来るのが嫌だと思ったが来て良かった。今働いている人たちが楽しく働き続けられるようにしたい」「以前、利用者の食事に中華料理が出るので、職員3人がチャイナドレスで対応し喜んでもらえた。職場は楽しいし、利用者の日常生活を楽しくしたいという想いでたずさわっている人たちの集まりだなと感じている」「舛添前厚労大臣が、派遣切りされた人は、介護の仕事をやりなさい」というようなことを述べていたが、私はこの仕事に命をかけていた。本当に失礼で介護の専門性をわかっていない。そんな発言が出てくるような状況を変えていかなければと思う」「仕事は嫌ではないが夜勤明けとかあり、家族に申し訳ない。自分のわがままで家族に迷惑をかけているなと思っているが、やはり私はこの仕事が好きなんだなと思う。私は勉強嫌いだったけど国試を頑張れたのは利用者の笑顔だったり、家族が支えてくれたことで頑張れた。もっと周りの人に声をかけ外にアピールし、この状況を変えていかないといけない」「介護の仕事にたずさわっている人はやさしい人が多く、やはり憧れがあってやってくるわけで、今、働いている私たち自身が、胸をふくらませて来る学生たちを失望させてはいけない」等、多くの想いが語られました。

神奈川民医連では、やりがいがあって、輝ける職種にもかかわらず、様々な問題を抱え一人で悩んでいる現実もあり、働く事業所がちがっていても、介護職自身が共通の話題で集まり話し合うことで、仕事のやりがいや生きがいを見いだしていく場が必要ではないかという問題意識から、県連に介護職部会の設置を決め、この間、検討してきました。今回の懇談会で出された、介護職員の率直な想いを受け止め、早い段階で部会を発足し、介護改善の運動にもつなげていきます。

(2009年10月26日 神奈川民医連 片倉博美さんより)



目標1,500筆達成に向け「鉄人28号モニュメント」前で介護改善署名行動 街頭には、介護保険や介護に関する、不満や不安が溢れている(クリエイト兵庫)

㈱クリエイト兵庫では、介護改善署名の目標 1,500 筆達成に向けて取り組んできましたが、9月末現在で 415 筆にとどまっていました。そこで、秋に向けて何とか新たな動きをつくりたいと、職責者会議で論議し、街頭署名を取り組むことを決めました。今、長田区で、人が集まる場所といえば、「鉄人 28 号モニュメント」のある、若松公園！！

10月 20 日(火)の秋晴れの日の午後、手作りのポスターやハンドマイクを準備し、鉄人 28 号前で署名行動を開始。何人が参加してくれるか不安でしたが、本社・介護事業所から 14 名の職員が参加し、103 筆の署名を集めました。立ち止まって署名をしてくれる人の中には、ヘルパーの方もいて、「彼ら、目の前の利用者さんのために一生懸命しているのに、あれしたらあかん、これしたらあかんとうるさくなっている。目の前の困った人ほっとけないやろ」と、利用しづらい介護保険制度の現状を裏付ける声も聞かれました。また、「介護保険は 1 割負担で聞いとったのに、臨時収入があり、非課税が課税世帯になったとたん、食事代や部屋代が何倍にもなった。どうなっとるの？」と迫られる場面も…。街頭には、介護保険や介護に関する、不満や不安が溢れているのだということを認識させられました。今後は、介護事業者に向けて、署名のお願いを広げていこうと準備しています。

(2009年10月24日 クリエイト兵庫より)



介護保険の改善・介護保障の充実を求める「11・9国会行動」に参加し国会議員に制度改善・充実を呼びかけよう！

新政権のもとでの初めての国会行動となります。議員要請では、今回の総選挙で 140 人を超える新人議員を抱えることになった民主党議員（衆議院）への働きかけを重視してとりくみます。地元選出議員を中心に、介護現場の実態、利用者の現状、私たちの要求を大いに訴えましょう。議員要請と同時並行で厚労省交渉を準備しています。この間くり返し厚労省との交渉の場をもってきましたが、新たな政治情勢のもとで、改めて制度の緊急改善、抜本改善を要請します。全国各地から介護改善署名をもちより、介護保険の改善、介護保障の充実を求める声を、国会と厚労省に集中しましょう。この間とりくまれてきた各地の介護ウェーブも交流したいと思います。全県連からの多数の参加で、大きく成功させましょう！

- 集合場所：参議院議員会館ロビー（民医連関係者が通行書をお配りします）
- 日程：10：30～10：45 打ち合わせ（第1会議室）
10：45～12：00 二手に分かれて、「議員要請行動」と「厚労省交渉」を実施
 - ・要請班 …衆議院議員会館（第一・第二）に移動し、議員要請行動
 - ・交渉班 …厚労省交渉（10名前後）
- 12：00～12：45 昼食休憩
- 12：45～14：00 全体集会
 - ・議員要請行動、厚労省交渉の報告、介護署名の提出、各地の介護ウェーブのとりくみの交流
 - ・全体のまとめと行動提起
- 詳細は、通達「全民医発(38)第ア-616号 2009.10.21」を参照)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp